

# 乙女高原が好き！1501号

## 2014年度総会で2015年度計画が決まりました！

3月15日(日)1時半から準備をし、午後2時から山梨市牧丘総合会館の大ホールで2014年度乙女高原ファンクラブ総会ならびに座談会を行いました。総合司会は松林さん。出席総数は出席者13名、委任状108名、計121名でした。

代表世話人・宮原さんのあいさつの後、望月市長さんからのメッセージを宮原さんが代読してくださいました。

①**活動報告**。今年度の新規事業はモニタリング1000のヤマアカガエル産卵調査でした。

②**決算報告**。概ねの金額を報告しますと・・・収入総額は94万円。うち前年度繰越金が34万円、寄付金は26万円、助成金が25万円でした。一方、支出総額は58万円。次年度への繰越金は36万円でした。今年度中の収入が60万円、今年度中の支出は57万円でしたから「明朗会計」といえるでしょう。

③**会計監査報告**。監査人は竹居さんと加々美さん。お二人を代表して加々美さんに報告していただきました。

④**活動計画**。新規事業として「乙女高原を歩こう」があります。8月23日に谷地坊主をじっくり観察します。乙女高原ファンクラブとしても初体験です。お楽しみに。

⑤**予算案**。後述しますが、世話人会等への参加者に些少ではありますが旅費を出すことになりました。7万円。印刷費はマルハナバチ・フィールドガイドの増刷、入会パンフレットの作製・・・が例年と違うところです。34万円。くろねメール便が4月以降廃止されるのに伴い、通信費がアップする予定です。18万円。支出総額を77万円と予定しています。

⑥⑦ありがたいことに、2015-16年度の**世話人**に10人が立候補してくださいました。互選により、そのうち3名が代表世話人に選ばれました。総会総意により承認され、お一人お一人にあいさつしていただきました。

### 【議 事】議長 宮原

- ①2014年度活動報告(植原)
- ②2014年度収支決算報告(内藤)
- ③会計監査報告(加々美)
- ④2015年度活動計画案(植原)
- ⑤2015年度収支予算案(植原)
- ⑥世話人への立候補と承認
- ⑦新旧世話人のあいさつ
- ⑧その他



### 【2015-2016年度の世話人】（敬称略）～2年間、よろしくお願ひします～

◆代表世話人◆ 宮原 孝男, 三枝 かめよ, 植原 彰

◆世話人◆ 加々美 修, 小林 茂, 鈴木 としえ, 内藤 邦雄, 芳賀 月子, 松林 一彦, 村田 浩

※加々美さんは新規。他の方は前回からの継続です。世話人には中途からの立候補もできます！

⑧その他として、**旅費規程(内規)**について審議しました。今までは、ファンクラブの活動は純粋に手弁当でした。ですが、今後は、世話人会や調査活動、活動の準備や学校の自然学習の支援、他団体の会議や授賞式等への出席、書類提出について、ほんとうに些少ですが旅費を出すことになりました(次ページ)。

**座談会**では、特にテーマは設けず雑談っぽい話になりました。竹居さんからトロッコが通っていたところのお話を聞いたり、シカの被害について情報交換したり、乙女高原での活動やファンクラブの活性化についてのアイデアを出し合ったりしました。「乙女高原で婚活したらどうか?」「グリーンロジを活用しよう」など、いろいろなアイデアが出されました。ファンクラブの恒例となっています美味しい差し入れがたくさんあり、それらをほおぼりながらの話し合いになりました。「散歩の途中で拾ったさ」と竹居さんがたくさんのシカの角を持ってきてくれ、希望者はもらって帰りました。

**さあ、今年も乙女高原でお会いしましょう！**

## 乙女高原ファンクラブ 旅費規程(内規) (2015年4月より実施)

項 目	場 所	支給対象	市 内	市 外	備 考
世話人会	市民会館等	○	¥200	¥300	
総会・座談会	市民会館等	×	×	×	
遊歩道づくり	乙女高原	×	×	×	ボランティア作業
草刈りボランティア	乙女高原	×	×	×	ボランティア作業
乙女高原フォーラム	市民会館等	×	×	×	弁当支給
乙女高原の調査	乙女高原	○	¥300	¥500	産卵調査, 草刈り実験など
活動の準備, 杭づくり	乙女高原	○	¥300	¥500	草刈りや遊歩道づくりの下見や準備
学校の自然教室等	乙女高原	○	¥300	¥500	主催者から講師料や旅費が支給された場合は、支給しない。
学校の自然教室等	学校等	○	¥200	¥300	
ようこそ展の作業	市民会館等	○	¥200	¥300	昼食支給はなし
観察会的活動	乙女高原	×	×	×	講師には講師料・旅費を支給。
会議・授賞式等への出席	指定の場所	○	半日まで¥1,000 1日まで¥2,000 交通費別途		主催者から支給される場合は支給しない。交通費は会場までの距離を考え、その都度世話人会で決める。
書類提出等	指定の場所	○	¥100		

※支給対象者は、支給対象(○印)の活動に出席した会員全員です(「世話人だけ」というわけではありません)

※旅費の支給は、原則、その都度です。旅費を受給された方にはサインをお願いします。

### 皆さんから こんなことばが 届いています (総会のハガキより…一部)

- 乙女高原の自然を守るためにがんばっておられる皆様に敬意を表します。一度高原を訪れたことがあります。今にして思えば、あの湿地帯が気候変動のせいで更に乾燥しているのではと心配になります。いろいろな変化は止められない部分があると思いますが、それでも…と思います。微力ながら応援しております。
- 乙女高原は遠いので、なかなか足を運ばませんが、ニュースレターを楽しく読んでいます。乙女高原は「スキの高原」より「花の高原」の方が素敵です。シカ柵の設置を望みます。
- メールマガジン楽しみに読ませていただいております。活動になかなか参加できませんが、孫がもう少し大きくなったら、いっしょに行きたいと思っています。
- 10年前、初めて乙女高原を知り、びっくりしました。お花畑の美しいこと…。大好きなワレモコウ、クガイソウ、ナデシコ、マツムシソウ、シシウド、カラマツソウ等々。もう乙女高原のとりこになりました。が、遠方の為、たびたびは行けませんが、夏の旅行の途中に足を運んでいます。
- 病を得て入院中です。乙女高原の美しい花々を思い出します。
- 昨年は不幸があり、手続き等で忙しい毎日を送っていますので、まだ当分、時間の余裕がありません。写真展も見に行きたいけど…。
- 今年こそ乙女高原へ出かけたいと思っています。私のような遠地で不参加型会員のために、現地をガイドしていただけるような催しが年2回くらいあれば幸いです(→8/23「乙女高原を歩こう」にぜひご参加ください)
- 高校入試に合格し、安堵しています。高校でも陸上競技、がんばります。
- 乙女高原の取り組みが世界に紹介されたことを知り、感動しました。
- どうしたらファンクラブの会員の皆さんが活動に参加して下さるか…悩みのたねです。
- 昨年はなかなか乙女高原に行けず、申し訳ございません。今年はできるだけ乙女高原に行き、目的を絞った行動、実績をつくり上げていきたいと思ひます。
- 毎回欠席つづきですみません。名前だけの参加ですが、応援しています。
- 活動に参加できなくて申し訳ありません。みなさんの行動で乙女高原が守られ、他県の方々なども含めて案内できています。
- 毎号ニュースを楽しみにしています。お元気で活躍ください。

【お詫び】 前号のニュースレターで「総会には普通会員の過半数の出席が必要」と書いてしまいましたが、前年度の総会で、この規程が見直され、過半数に満たなくとも総会は成立することになっていました。お詫びし、訂正します。

# 「乙女高原の写真屋さん」古屋さんの写真展開催！

毎年、草刈りボランティアで記念写真を撮ってくださっている古屋光雄さんがお仲間と一緒に東京・渋谷のNHKギャラリーで写真展を開催しました。古屋さんのテーマはもちろん(!)乙女高原。乙女高原の美しい写真と、お仲間のマレーシアの珍しい蝶たちのきれいな写真が所狭しと飾られていました。それをご覧になった山梨県森林総合研究所所長の岡部さんと古屋さんで意気投合。山梨の森林総研でも乙女高原の写真展を開催する話がとんとん拍子に進みました。

3月8日、富士川町の県森林総合研究所「森の教室」で、古屋さんの写真展の展示作業を行いました。小学校の教室一つ分くらいの部屋いっぱい、ステキな乙女高原の写真が所狭しと並びました。主宰の古屋さんはもちろん、ファンクラブのボランティア・スタッフとして工藤さん、内藤さん、植原。それから、教室のスタッフ、研究所の所員の方で作業しました。皆さん、ご苦労さまでした。

作業終了後、工作室で木の置物を作らせてもらいました。いろいろな型の中から自分の気に入ったものを選び、1.5センチ厚のヒノキ板に乗せて型に沿って鉛筆で輪郭を書き、それに沿って電動糸のこで切って、紙やすりで仕上げます。ぼくはイルカとカワセミの型を選んだのですが、作業にハマっちゃいました。親子連れが何組か来て、楽しそうに作業していました。展示室には実物の2倍くらいの大きさのキノコの本物そっくりの模型がこれでもかといっぱいあるし、木でできたおもちゃで自由に遊べる部屋もありました。せっかくだからと、周辺の遊歩道を歩いてから帰りました。木々に名札がついているので、木の勉強ができますよ。途中、カケスの羽根の散乱も見ました。タカにやられたのかな。ウメが咲いていて、シジュウカラが来ていました。サンシュユがもう咲きそうでした。広い芝生広場もあるし、甲府盆地の眺めもいいし、家族でお弁当を持って来るのにちょうどいいなと思いました。ちなみに計画ではリニアがすぐ近くを通るそうです。

写真展の開催期間は3月10日(火)～4月8日(木)。ご都合のつく方はぜひご覧ください。森の教室は月曜が休館日です。



## ●ご寄付をありがとうございました●

乙女高原ファンクラブは皆様からの貴重なご寄付によって運営されています。

矢崎八重子様、齋藤三恵様、天野秀光様・啓子様、辻万里奈様、米山義康様、柿崎洋子様、高橋美代子様、岡崎章様・正子様、小川裕子様、古屋明子様、山本鈴子様、和田安雄様、桐原武仁様、町田香世子様、田草川敏男様・恒子様、生山鈴子様、左川伸治様、渡辺慶孝様、高島健次様、永原章二様、佃和夫様、加々美眞人様、坂本浩様、桑原宣子様、青木隆明様、古田敏夫様・千代子様、計良和子様、星野義延様・順子様、大沼富夫様、石川重人様、佐藤満様、雨宮久様、米村雅範様、秋元由喜子様、鈴木勲様、伊東祥子様、栗田満子様、谷信也様、鈴木栄子様、伏見勝様、川添寿子様、岡部恒彦様、David Aron様、天野侑子様、吉田憲司様、土屋和三様、雨宮寛様、小林召二様、西川昇様、伊東紀薫様、菅原美知子様、綾田浩子様、岩波桂二様、水口利美様、渡邊慶孝様、高橋和也様、名執真理子様・義高様、古屋利雄様、渡部治様、横山泰様、小林奈都夫様、古田敏夫様・千代子様、鮎澤譲様、大野秀博様・育子様、石嶋基次様、宇田川文明様、原澄様、古屋利雄様、岡部恒彦様、菊地猛三様、松田貴子様、岡武人様、武川敏行様、宮崎継雄様、橋爪強策様、宮川修様、雨宮浦助様、加々美修様、芳賀月子様、内藤邦雄様 (2014年4月1日～2015年3月17日 受付順)

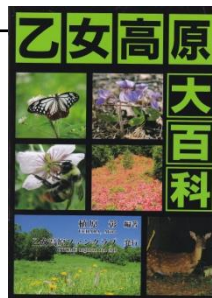
# 乙女高原ファンクラブの事務局だよ

●同封した郵便振替用紙は寄付金の送付、刊行物の代金送付等にご活用ください。

## 乙女高原ファンクラブの刊行物

### 乙女高原とファンクラブ11年間の集大成『乙女高原大百科』

(A5判 602頁) 草刈り開始後から配信している乙女高原メールマガジン11年間 268号の中身を編集したら厚さ3cmの本になってしまいました。一部カラー。希望者には実費でお分けします。1冊2,000円、送料は1・2冊なら360円。欲しい方は郵便振込で1冊なら2,360円送金してください。



### 乙女高原インタープリテーションのテキスト『乙女高原案内人 誕生と成長の記録』

(A4判 186頁) 乙女高原案内人養成講座の中身と、その後の案内人の活動の様子を一冊の本にしました。希望者には実費でお分けします。1冊1,000円、送料は一冊につき82円。欲しい方は郵便振込で1冊につき1,082円を送金してください。

## 乙女高原フィールドガイド シリーズ

欲しい方は事務局までご連絡ください。



### フィールドガイドⅢ 『乙女高原のスマレ・ウォッチング』

(A3判両面カラー) 乙女高原では、なんと18種類ものスマレを観察できます。このフィールドガイドでは乙女で見られるスマレたちのプロフィールを紹介するとともに、スマレ観察のポイントをていねいに解説しました。

### フィールドガイドⅡ 『マルハナバチ ウォッチング』

(A3判両面カラー) マルハナバチの生態、ファンクラブで行っている調査、乙女高原で見られる6種(+2種)のマルハナバチの見分け方をコンパクトにまとめました。

### フィールドガイドⅠ 『乙女高原のお花たち』

(A3判両面カラー) フィールドガイド第1号。春から秋に咲く47種類の草花を写真つきでコンパクトに紹介。草丈表示と草花の一言コメントが「分かりやすい」と評判です。2013年6月第3版発行。

## ■乙女高原ファンクラブの普通会员になりませんか？

『数は力』という側面もあります。ファンクラブの会員が多くなれば、それだけ乙女高原の保全に対するファンクラブの発言力が増します。まわりの方をファンクラブに『巻き込む』ことも乙女高原を守る活動の一つです。まわりの方にファンクラブをお勧めください。

### 乙女高原ファンクラブに入会するには・・・

- ・「入会します 氏名・郵便番号・住所・電話番号」というファックス、メール、手紙等を事務局までお届けいただければ、いつでも、だれでも会員になれます。
- ・入会金も年会費もありません。乙女高原を守る力が1人分、大きくなります。
- ・普通会员には年4回、サポーター会員には年1回、ニュースレターが届きます。
- ・普通会员には総会出席の義務がありますが(委任状可)、サポーター会員にはありません。

本号はサポーター会員にもお送りしています

## ■乙女高原ファンクラブへの連絡先■

【事務局】 植原 彰(方) 〒404-0013 山梨県山梨市牧丘町窪平 1110-3

TEL/FAX 0553-35-3682 電子メール otomefc@fruits.jp

※会報への原稿や写真等の投稿もこちらにお送りください。

WEB <http://fruits.jp/~otomefc/>

●郵便振込● (番号) 00220-8-71093 (加入者名) 乙女高原ファンクラブ